

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）6

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43782

41 / 10 / 1

朝日新聞記事に關する米大使館抗議

事務次官 *松本* 条約局長 *丸山* 北米局長 *了*
 参事官 *山本*
 法規課長 *三浦* 北米課長 *山本*
 秘 無期限

朝日新聞記事(4.10.1.別添)
 に対する在京米大使館の
 抗議について。
 (4.10.1)
 北米局北米課
 10月1日午前、在京米大使館サールン
 参事官は中島北米局長代理に
 対し電話をもって次の通り申越した。
 「エマーソン代理大使は今朝の
 朝日新聞の記事に対して、非常に
 当惑しており、外務省を通じて
 (very much embarrassed)
 次の趣旨を正確に森総理府
 総務長官に伝達方依頼 *山本*

自分に指示があったので、お伝えすおから
 よろしくお取計らい願いたい。
 『アメリカ側では朝日の記事を見て
 非常に当惑している。森長官も
 御承知のとおり月曜の昼食会は
 叙熱の祝賀を兼ねたワトソン米沖繩
 高等弁務官送別のための夫人を交えた
 純粹に社交的な行事である。従って
 貴席の二とながらビジネスについて言及する
 如き席下は当の事を森長官にリマイン
 ン
 たい。』
 依って中島北米局長代理より古屋
 総理府副長官および特連局事務当局

の双方を通じて上記趣旨を
森長官に伝達方措置いたす。

朝日新聞 4.10.1

1252の(2)面

裁員、教育権返還を改めて要請へ
三日ワトソン
マーン師氏と會談
森總理府秘書長は三日午後一時半、東京・麻布のエイソン米駐日代理大使公邸で、同代理大使に會ひ、朝鮮の教育権返還をあらためて要請する考えがある。これは朝鮮の南緯非難を退任することとなるワトソン氏が帰國の途中東京に立ち寄るのでこの機会にエイソン氏がワトソン氏と森總理府秘書長を約一時間の會談としてはつきりにマーン氏に要請した点を繰返し論議するものである。なおワトソン氏は三日午後一時から首相官邸で佐藤首相に會ひ、ワトソン氏と東京へ
【那智高三日電】朝鮮の米原政府は三日、ワトソン前高等秘書長は十日午後三時半、特別機で釜山納降地から東京に向つたと発表したが、ワトソン氏は東京を一泊、三日午後十時十五分東京を出発、帰國する。